

ふるさと歴史散歩

〔第61回〕 道隆寺④

都が藤原京から平城京に移った710年から、平安京へ遷都した794年までの84年間を奈良時代と呼んでいる。この時代に仏教は国の保護の下に益々栄え、貴族だけでなく一般の人々の間にも広がった。北海道を除く全国各地で発見されている古瓦の出土する寺院遺跡の数は、奈良時代の前半には近畿地方を中心に50か所未満であったものが、奈良時代後半になるとその数が12倍となり、仏教が伝来した後の僅かな間にそれぞれの地方へ急速に広まったことを示している。

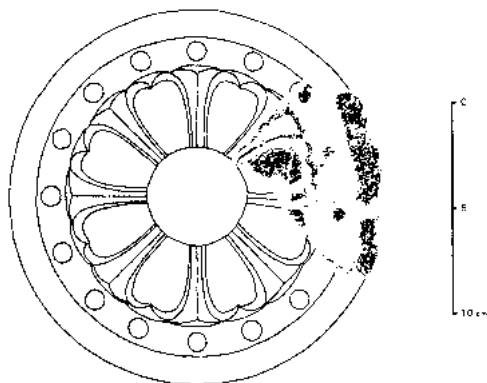
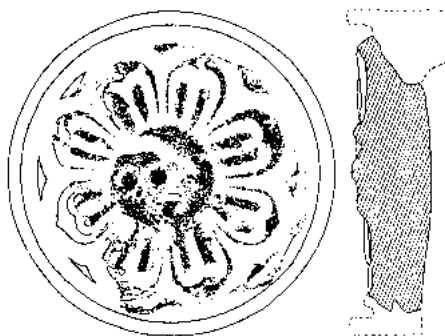
道隆寺は、大同元年（806年）に弘法大師空海が建立した薬王寺の後身である。昭和52年（1977年）に道隆寺の南側から天平時代の古瓦が出土されており、このことからこの地には薬王寺建立からかなり古く遡って、奈良時代後半の寺院、すなわち道隆寺薬王寺があったことは確かである。

薬王寺を建立した空海は平安時代初期の僧で、延暦23年（804年）第16次の遣唐使船で留学僧として、最澄（伝教大師）と共に唐へ渡った。空海は、最初、長安（西安）の街西のペルシャ人やソグド人商人が行き交った西市に近く、また牡丹の名所で有名な西明寺で修行したが、後に街東の青龍寺に移り、ここで恵果を師として真言密教を学んだ。

府中町文化財保護審議会会長

横田 禎昭

この地方にも仏教が広まり、奈良時代前期の古瓦の出土地は横見廃寺（三原市本郷町）、寺町廃寺（三次市向江田町）、上山手廃寺（三次市向江田町）、明官地廃寺（安芸高田市吉田町）、伝吉田寺（府中市元町）などがある。このうち寺町廃寺は、平安時代に書か



道隆寺廃寺址出土の軒瓦実測図『安芸府中町史（第2巻）』より



正しいごみ出しにご協力を

府中町清掃事務所 ☎ 286-3266

ごみの 特別収集

午前8時30分 までにごみステーションへ

北部	12/23(火)	有価物（火曜日地区） ビン・缶・金属類・新聞・雑誌・布類・ダンボール ペットボトル・白色トレイ・紙パック （第4回目火曜日地区） 大型ごみ（収集該当地区）
	12/29(月)	普通ごみ（月・木曜日地区）
南部	12/23(火)	普通ごみ（火・金曜日地区）
	12/30(火)	普通ごみ（火・金曜日地区）

- 特別収集の日は、清掃事務所へのごみの持ち込みは受け付けていませんので注意してください。
- 12月29日(月)・30日(火)の有価物収集は行いません。

年末年始のごみ収集

12月	26(金)まで	通常どおり収集
	27(土)	休 み
	28(日)	
	29(月)	普通ごみのみ収集 （月・木曜日地区）
1月	30(火)	普通ごみのみ収集 （火・金曜日地区）
	31(水)	休 み
	1(木)	
	2(金)	
	3(土)	
	4(日)	通常どおり
	5(月)から	

年末年始のごみの持ち込み受け付け

【年末】12/26(金)まで
ただし午前9時～11時30分
午後からの受け付けは行いません。
（各種持ち込みごみの処分・搬送作業を行うため）

【年始】1/5(月)から通常通り
※大変込み合います。時期をずらせるようにご協力ください。
※ごみステーションに出す要領で分別してください。